

スポーツ振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

スポーツ振興課長 古賀達也

①重点施策項目名	スポーツを「する・親しむ・見る・出場する・応援する・支える」機会の充実を図ります
②目標値	(H28) 市有体育施設利用者数：631,000人 (H32) 市有体育施設利用者数：650,000人
③今年度の取組方針	生涯スポーツの普及に努め、市民の健康・体力づくりを行うとともに、各種スポーツ大会、教室の開催や地域でスポーツに親しむ環境づくりを促進し、全国規模の大会への派遣などを行い、競技力の向上を図ります。また、ホームタウンとするプロスポーツチームへの支援を行います。
④上半期の取組内容	地区スポーツ教室、青少年体力づくり推進事業、クロスロード・スポーツレクリエーション祭選手選考会を実施しました。全国大会出場費補助金は、9件51人に助成しました。 また、(株)サガン・ドリームス及び佐賀県プロサッカー振興協議会と意見及び情報交換を行い、サガン鳥栖への支援等を実施しました。
⑤下半期の取組内容	クロスロード・スポーツレクリエーション祭、祝成人ロードレース大会、市民スポーツフェスタ、スポーツレクリエーション祭等の大会を実施しました。全国大会出場費補助金は3件11人(全体12件62人(H28.12現在))に助成しました。 また、サガン鳥栖2017シーズン新体制発表会を鳥栖市との共催で行うとともに、3月のホームゲームを鳥栖市民デーとして行い、サガン鳥栖への支援等を実施しました。
⑥数値目標の結果	市有体育施設利用者数：557,003人(H28.12現在)
⑦成果と課題(次年度に向けて)	各種大会等が円滑に実施できており、引き続き、体育協会加盟団体やスポーツ推進委員と連携して取り組みます。 また、(株)サガン・ドリームス及び佐賀県プロサッカー振興協議会と引き続き連携し、サガン鳥栖への支援等の実施に努めます。

◇所管部長の指示

上半期

スポーツ推進委員や種目団体等の関係者との連携を深め、スポーツに親しむ機会の充実に努めること。

サガン鳥栖支援については、(株)サガン・ドリームスとの情報交換、情報共有に努めること。

下半期

市民スポーツフェスタやロードレース大会等については、スポーツ推進委員や種目団体等の関係者の協力により円滑に実施できている。今後も連携強化に努めること。

また、今後もサガン鳥栖への支援等に努めること。

スポーツ振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

スポーツ振興課長 古賀達也

①重点施策項目名	スポーツ施設の整備・利用促進を図ります
②目標値	(H28)(仮称)健康スポーツセンター整備事業工事着手 (H30)(仮称)健康スポーツセンター 供用開始
③今年度の取組方針	スタジアムをはじめ体育施設の安全性、利便性、機能性の向上を図り、(仮称)健康スポーツセンターの整備を進めます。
④上半期の取組内容	市民体育センター空調熱源更新工事を含む体育施設工事5件を行うとともに、安全性の確保のため迅速に修繕を行いました。 また、(仮称)健康スポーツセンター整備事業は、基本設計及び実施設計を策定し、工事実施に向け、工事費積算、契約関係整理等を行っています。
⑤下半期の取組内容	スタジアム換気設備改修工事を含む体育施設工事2件を行うとともに、安全性の確保のため迅速に修繕を行いました。 また、(仮称)健康スポーツセンター整備事業は、基本設計及び実施設計をもとに工事費積算、契約関係整理等を行いました。市庁舎の建て替えを優先するため、事業の先送りを決定しました。
⑥数値目標の結果	(仮称)健康スポーツセンター整備事業の先送りを決定
⑦成果と課題(次年度に向けて)	安全性を第一に、気持ちよく使っていただけるスポーツ施設となるように、改修・修繕に努めるとともに、管理運営に努めます。

◇所管部長の指示

上半期

施設の修繕は、安全性を第一に、迅速な対応に努めること。

(仮称)健康スポーツセンター整備事業は、関係部署と調整を含め十分な検討を行うこと。

下半期

スタジアムの施設管理はもとより、体育施設の管理運営には、安全確保を念頭に適正な維持管理に努めること。

スポーツ振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

スポーツ振興課長 古賀達也

①重点施策項目名	スポーツ団体・指導者の育成を行います
②目標値	(H28) 市民スポーツセミナー（指導者向け）参加者数：35人 (H32) 市民スポーツセミナー（指導者向け）参加者数：50人
③今年度の取組方針	鳥栖市体育協会や鳥栖市スポーツ推進委員協議会と連携した指導者の育成・確保を行うとともに、フィッ鳥栖の活動を支援します。
④上半期の取組内容	体育協会の総会を始めとする各種会議を支援し、県体に向けた練習の強化を要請しました。スポーツ推進委員の定例会、地区スポーツ教室及び実技研修会の開催を支援しました。 フィッ鳥栖と連携して指導者を対象としたスポーツセミナーを開催し、26人の参加を得ながら人材育成に努めました。
⑤下半期の取組内容	体育協会の各種会議を支援するとともに、県体に向けた選手・練習の強化を支援し、大会当日の激励を実施しました。スポーツ推進委員会及びフィッ鳥栖の定例会や研修会の開催を支援しました。
⑥数値目標の結果	市民スポーツセミナー（指導者向け）参加者数：26人
⑦成果と課題（次年度に向けて）	体育協会・種目競技団体、スポーツ推進委員及びフィッ鳥栖と連携してスポーツ振興に取り組むために、引き続き支援・育成に努めます。

◇所管部長の指示

上半期

体育協会や鳥栖市スポーツ推進委員協議会と連携し、研修会等を通じ、スポーツ団体の支援や指導者を育成するとともに、フィッ鳥栖の支援に努めること。

下半期

今後とも、体育協会やフィッ鳥栖との連携のもと、スポーツ団体の支援や指導者の育成に努めること。